

# 多まなび

 放送大学 東京多摩学習センターだより第28号 2023年1月発行

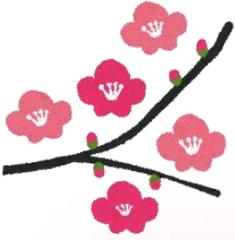


「多摩の風景 11-井の頭恩賜公園」 齋藤文孝

発行 放送大学東京多摩学習センター 〒187-0045 東京都小平市学園西町 1-29-1

TEL : 042-349-3467 E-mail : [tama-sc@ouj.ac.jp](mailto:tama-sc@ouj.ac.jp) URL : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tama/>





## 所長退任に当たって



所長 五味 政信

2019年4月から務めました東京多摩学習センター所長をこの3月末をもって退任致します。この4年間、数え切れないほどの多くのすばらしい出会いに恵まれたことは、この上なく幸せなことでした。この4年間を振り返り、「正にこれぞ放送大学！」と感じた時の出会いを記したいと思います。

その出会いとは、昨年2022年4月のある日のこと、学生さん2名が私のオフィスを訪れてくれた時のことです。窓の外は快晴、葉桜の優しい緑と桃色のツツジの花が美しいコントラストを描いている日で、その光の中でお二人からすばらしいお話を伺ったことを鮮明に覚えています。その時の様子を以下にご紹介します。

お一人は男子学生Yさん。そのひと月前の3月下旬、学士課程の全6コースを卒業し、両国国技館での学位記授与式において「名誉学生」の称号を授与されました。表彰状と記念のメダルを携えて報告に来てくれたのでした。Yさんは2008年に病を得て会社を退職、身体と頭脳のリハビリの気持ちもあって放送大学に学士入学し、間に2年間の修士課程を挟みながら、14年をかけて名誉学生となりました。長期間学びを継続できた原動力は何でしょうか？との私の問いにYさんは概ね次のように話しました。「特別なことはないかもしれませんが、何かを目指してがんばるといふより、肩の力を抜いて…ただ学ぶのが好きだったということでしょうか。振り返ってみると、2010年に1つ目のコースを卒業し、大学院に入学して2012年に修了し、2つ目のコースに再入学したのですが、学部に戻ってからは勉強の仕方がちょっと変わって、自分で予習して授業に出席すると、学びの質が違うことを実感して楽しくなったことも大きかったかもしれません」。Yさんの偉業の達成には学びの楽しさとともに、「自然体」の裏側に計り知れない努力の積み重ねがあったのだと感じました。

他のお一人は女子学生Sさん。2009年に放送大学に入学し、2013年に卒業して学士号を取得、2023年3月に6コース目を卒業予定（すでに卒業に必要な単位は取得済み）とのこと。Yさんと同様に「名誉学生」となる可能性大というSさんでした。同じく「学びを継続できた原動力」についてお聞きしました。「高校を卒業して就職した職場の上司が『学歴は後払いでいいんだよ』との言葉が励みだった」とのこと。その意味は「とにかく自分の力で生きてゆくために、学んで力をつけることが第一、学歴は学びの後に自然についてきてくれるもの」という意味。この言葉をずっと胸に抱いて仕事を続けながら放送大学に入学。学びを始めてみると、それまで自身が社会人として経験し、仕事を通して学んできた一つ一つの事柄が科学的に跡付けられ、「自分が経験したことは、あーそういうことだったんだ」と目からうろこの連続で、「これが良かったんだ」「ここが足りなかったんだ」と納得できたこと、この再認識の連続が原動力といえば原動力だったかもしれないと話してくれました。また、職場で上司となり、学士号をもった部下たちに自身の頑張りも示したいという思いも学位取得への意欲となったとも話されました。

お二人のお話は、放送大学が標榜する、①「生涯学習支援」(Yさん)、②「リカレント教育」(Sさん)、③「高校卒業後、大学進学のお機会がなかった人にその機会を提供する」(Sさん)という3つの使命が確実に実を結び、放送大学が実践してきた教育の意味とその価値を私に実感させてくれた瞬間となりました。お二人が、計り知れない努力と困難を乗り越える力と、学びへのゆるぎない意志をお持ちであることが直に感じられた瞬間でもありました。

東京多摩学習センターからは2002年の開設以来、2021年度までにYさんを含め29名の名誉学生が輩出されており、そして、今年度2022年度1学期末には2名の学生が名誉学生の称号を授与されました。ただただ感服あるのみです。

近年、放送大学への10代、20代の若者の入学者が増加傾向にあります。若者の増加、そして日本社会と世界情勢の複雑化をも踏まえ、大学は上記の3つの使命に加えて、「学んだことをどのように社会に還元するかも考えながら勉学を進めること」を学生の皆さんに強調しています。すべての学生の皆さんの学びが確実に深められ、前に進むことを心から願っています。

この4年間、事務室のスタッフの皆さん、客員教員と非常勤講師の先生方、同窓会の皆さま、そして、上で紹介したYさん、Sさんをはじめとする学生の皆さんに、多くの場面で支えていただきました。本当にありがとうございました。どれほど言葉を尽くしても感謝の思いを表すことはできません。この3月末をもって、心からの感謝の思いとたくさんの楽しい思い出、自身の新しい学びへの覚悟を胸に放送大学を「卒業」します。

最後に改めまして、すべての皆さまのご健勝と、放送大学、並びに東京多摩学習センターのますますの発展を心より祈念して退任のご挨拶と致します。



## 令和4(2022)年度の東京多摩学習センター



昨年同様コロナウイルス感染症拡大防止対策として様々な制約を受けました。日本社会が大きく変化している中、放送大学もいくつか大きく変わりました。

「単位認定試験」Web方式での実施。

「面接授業 Web (Zoom)」を実施。

学生の皆様は[戸惑い][不安][初めての体験]と変化の年になったのではないのでしょうか？ここでは式典・面接授業・公開講演会などをご覧ください。

### 式典等

- ◆ 令和4(2022)年度 第1学期：  
[入学者の集い]  
Web会議アプリ Zoom を利用して開催  
2022年4月3日



- ◆ 令和4(2022)年度 第1学期  
[卒業証書・学位記授与式]  
多摩学習センターにて開催  
2022年9月25日 卒業生75人 出席者25人



- ◆ 令和4(2022)年度 第2学期  
[入学者の集い]  
多摩学習センターにて開催  
2022年10月2日 出席者44人



- ◆ [単位認定試験操作体験会]  
多摩学習センター実習室にて開催  
全4回  
2022年12月8日  
12月15日  
2023年1月11日  
1月13日

PASSWORD...



## 面接授業風景

- ◆ 令和4(2022)年度 第1学期：[対面] 57科目 開講
- ◆ 令和4(2022)年度 第2学期：[対面] 64科目 開講



- ・キャンパス内には飲食店及び食べ物を購入するお店がありません。
  - ・体温調節の出来る服装で受講ください。
  - ・保険加入の授業があります。
- シラバスをご確認下さい。(授業前日までに加入)

R4年5月21.22日  
「武蔵国」の民俗とくらし  
吉村 風 先生  
中里 亮平 先生  
前野 清太朗 先生



R4年5月20.27, 6月10.17日  
レポート作成の為のパソコン活用  
鈴木 令子 先生



R4年4月23, 5月21, 6月25, 7月25日  
楷書を書いてみよう  
嶋口 章子先生



R4年10月22.23日  
多摩のまつりと自然  
吉村 風 先生  
柿島 智 先生  
中里 亮平 先生



R4年11月5.6日  
多摩の水とくらし  
安井 万奈 先生  
吉村 風 先生  
中里 亮平 先生



R4年11月20.27日  
中世歌謡を読む  
姫野 敦子 先生



R4年11月26.27日  
みんなの天文学入門  
矢治 健太郎 先生



## 公開講演会

◆ 令和4(2022)年12月4日

一橋大学国際共同研究センター1階多目的ホールにて、開催しました。

**講師：木嶋 彰** 放送大学東京多摩学習センター客員教授  
画家/拓殖大学名誉教授

**演題：[絵画空間の諸相 -絵画を見るということ-]**

公演内容は、先ず絵画空間の諸相を古今東西の作品スライドを用いながら対照的に概観し、それらの形式が成立した背景を建築空間との関係から解説されました。

また、近代絵画の浅い奥行き空間や平面性の強調は、絵画メディアの固有性の特徴であること、さらに、ダイナミックな筆致は再現的空間から身体性の直接的表現への移行であることなどを具体的に説明されました。  
木嶋先生ありがとうございました。



## 東京多摩学習センターパソコン教室

一年間、客員教授の森川馨先生に以下の教室を開催していただきました。

- ◆初級コース 全22回
- ◆中級コース 全21回
- ◆特別コース 夏：全3回
- ◆特別コース 春：全4回

森川先生ありがとうございました。

### 学生の皆様

一生懸命取り組んでいる姿が印象的でした。  
少しずつでも、パソコンに慣れていただけたでしょうか？  
今後は以下の体制となりますが、「学び」にご活用いただければ幸いです。

令和5年4月からは、「パソコン相談室」に変わります。  
多摩学習センターのパソコンに詳しい学生さんが相談に乗ってくれます。  
詳しくは、東京多摩学習センターウェブサイトをご覧ください。



## 東京多摩学習センターのサークル

東京多摩学習センターでは8つのサークルが活動しています。

コロナウイルス感染症拡大防止対策等のため、学習センター内での活動場所の制約もあり、活動発表の場が限られた状態です。

そのような状況下で、各サークルが工夫しながら活動している様子をご紹介します。

興味のある方は各サークルの代表者へ問い合わせしてみてください。(多摩SCウェブサイト)

### ◆ 江戸文化を楽しむ会 ◆



「江戸文化を楽しむ会」は、2015年に設立した新しいサークルです。

東京には、江戸の面影がたくさん残されています。

年に2回春と秋に、江戸遠足と称して江戸の歴史、文化、情緒が感じられるところを中心に街歩きを楽しんでいます。

のんびりとサークル活動を楽しみ、会員の皆さんとの交流を深めることを目的としています。

今までに訪れたところは、飛鳥山公園、旧東海道品川宿、小石川植物園、東大、小石川後樂園、清澄白河、深川江戸資料館などです。

時には先生方も参加して下さり、現地での特別講義が聞けることもあります。

コロナ禍のもと、2020年から活動はしばらく休んでいましたが、この6月に久しぶりの江戸遠足、江城散策を行いました。

会員の皆さんからは、「久しぶりに皆さんと爽やかな散策ができて良かった」「楽しい会話がはずんだ」等の声が聞かれました。

11月19日には、漢方クラブとのコラボで、日本橋界限街歩きを行いました。

### ◆ 漢方クラブ ◆



漢方クラブは、漢方薬、漢方医学、薬用植物等を勉強しています。

薬用植物園等の見学と学習センターでの勉強会を中心に活動しています。

コロナ禍、学習センターでの集合は中止し、Zoomでのビデオ会議を続けています。

「傷寒論」の輪読と個人の発表を行っています。

元放送大学客員教授の海野先生に顧問をお願いしています。

漢方に関心がある方の参加をお待ちしています。



薬祖神社

### ◆ 古文書学習会 ◆



古文書へのいざない  
小平地域には玉川上水開削に伴い、新田  
開発が行われ多くの古文書がそれぞれの  
新田に残されておりあります。  
古文書は漢文調で書かれています。  
漢字や平仮名で書かれているのに  
何故か読めません。  
江戸時代は子供だつて寺子屋で  
読み書きを習い、  
読むことが出来たのに・・・。  
現在の私たちは・・・。  
チヨットだけ時間を割いて  
未知の世界へ進んでみませんか？  
「継続は力なり」  
一文字も読めなかったのに、  
一文字・一文字を読み進めるなかで  
得た感動は計り知れませんが、  
日々の努力は結果として現れます。  
私たちは多摩地区に伝わる  
近世古文書を「史料」として読み、  
今も残る史跡を訪ね、先人に敬意を払い  
地域の歴史と文化・伝統への理解を  
深める事を目的としたサークルです。  
多摩学習センター近くを流れる  
玉川上水に先人の努力と苦勞しのび、  
当時のひとたちの生活を  
追体験してみましよう。  
「新しい扉」を開いてみませんか・・・。



◆ 茶道クラブ『無門会』 ◆



当サークルでは、お茶を点て味わい、日本の伝統文化の一端に触れ継承していく、そんな同好の士が集まり楽しんでます。

主な活動は、学習センター4階実験室での例会と、「たま祭」への参加です。

例会では、風炉の薄茶点前をテーブルと椅子を使った立礼（りゅうれい）という作法で行っています。

和菓子も季節や趣向に合わせたものを選び、お茶とともにいただき楽しんでます。

茶道の流派や経験は問わず、ベテランの方から初心者の方まで、またお茶をいただくだけの方も参加されており、和気あいあいと和やかな雰囲気です。

興味のある方は、ぜひご連絡ください、見学も歓迎いたします。

当サークルの簡単なホームページがありますので、例会の日程や連絡先等、ご参照ください。  
（「無門会 茶道」でも検索できます）

URL : <https://ouj-tama-mumonkai.cloud-line.com/>



◆ 多摩数学クラブ ◆



最近定例会の開催が困難ですが、月1例会と随時の数学ゼミが数学クラブの主な活動です。

会員による数学研究としては完全数の発展的研究があります。

数学お悩み相談室を随時行い数学の疑問に応えることもしています。

◆ 天文同好会『宇宙校』 ◆

2020年以來、新型コロナで活動休止中ですが、以下のような活動を基軸としています。

- ・多摩学習センターの備品のタカハシ 130 ミリ屈折望遠鏡で天体観測
- ・東京大学木曾観測所の特別公開の展示参加
- ・面接授業「みんなの天文学」で矢治先生の講義補助
- ・三鷹天文台や理化学研究所の一般公開見学



他にも JAXA や KEK などの研究施設一般公開の見学で地方へ出かけたり、フィールドワーク以外にも、コンピュータのプログラミングによる天文シミュレーションなども発表しています。

<https://sites.google.com/site/oujastro/>

活動の基盤は望遠鏡のメンテナンスで、収納用のジュラルミンケースの内装を自作したり、赤道義運搬用のバックパックを考案したり、調子の悪い部分を修理したりしています。2022年度は面接授業で活躍の場を与えていただきましたので、久しぶりに望遠鏡を持ち出して観測しました。



## ◆ パソコンクラブ多摩 ◆

### 活動履歴

- コロナ禍のためR4.3月まで Zoom
- R4. 4. 28 久しぶりの開催
- R4. 5. 12 自由課題
- R4. 6. 2 自由課題、ハガキ作り
- R4. 6. 23 自由課題、Web 受験体験、  
レポートの書き方
- R4. 8. 4 自由課題、ハガキ作り
- R4. 9. 1 自由課題、名刺・ラベル作成
- R4. 10. 6 Excel で家計簿作成

大体テーマを決めてやっておりますが、他にやりたいことがありましたら、自由にやっております。

分からないことはベテランの方が居られるので相談したり、助けてもらったりしてやっております。

パソコン相談をしていらした「山崎秀記先生」が午前中、名誉会員として来て下さいます。

なるべくたくさんの会員の皆さんに来ていただきたいのですが、お仕事があったり、都合が悪くて行かれなくなったと連絡いただく事もございます。

1ヶ月に一回でも皆さんと会えるのが楽しみです。力不足の代表ですが、学生メールで日にちをお知らせして居ります。

デジタル庁が出来る時代ですから、これからは ICT は必要ですね。

私の認知症予防にも役だっています。

初心者でも大丈夫、入会お待ちしております。



## ◆ ぶら多摩くらぶ ◆



主に多摩地域を「ぶらぶら」と、自然を楽しみ、歴史、産業なども学習しながら歩いています。

サークルのモットーは、「歩いて健康」「歩いて懇親」「歩いて勉強」です。

現在までに 79 回開催しています。多摩地域のみならず、興味の赴くまま、都心、埼玉、神奈川方面へも番外編として進出しています。

目的別では、街道、川、狭山丘陵、多摩丘陵などに沿って歩いています。途中、公園・庭園、神社仏閣、庚申塚、道標なども興味の対象です。車であれば単に通り過ぎるだけのところが、歩

けば街並み、山並み、咲いている草花、地元の方々との立ち話、すべて違う景色になります。大学ではなかなか人と知り合いになれないのでつながりを求めたい方、奮ってご参加ください。

予定はサークルのホームページ (<https://tamawoaruku.wixsite.com/buratama>) に掲載しています。



### ■ 今号の表紙について



<作品詳細> 「多摩の風景 11-井の頭恩賜公園-」 2022 年、274×194、水彩紙、鉛筆、色鉛筆、水彩

<作 者> 東京多摩学習センター図書室・視聴学習室担当職員 齋藤文孝(さいとう ふみたか)

<絵について>

天地をめぐる水の流れは、地質に応じて湧き水をつくる。学生の方々の学びに対する思いは、こんこんとして湧き上がり、まるで枯渇する事のない湧き水のようなものである。万象映す湧泉の水。

国木田独歩は、武蔵野の林や野や水流を讃えた。武蔵野の自然には、湧き水の川や池がとても多い。井の頭恩賜公園は、周囲に縄文時代から人々が生活し、江戸時代には名所となり、池の湧き水は神田川となって、江戸の人々を支えてきた。今では都市化が進み、湧き水の一部ではポンプの力を借りるようになったが、公園では今なお、枯渇する事のない湧き水を湛えた池を望む事ができる。

都市化の広がる東京多摩地方ではあるが、その風景には、多様な自然があり、時代をこえて、人々のくらしとの深い関わりがあり、その土地に根ざした多様な文化がある。

池をめぐる人々、若者、ベンチに腰かける人、人々のいこう公園の池の中から、潜っては浮かび、浮かんでは潜る、かいつむりの甲高い声が静かな園内に響いていた。

月日を歩みながら、誰しもがいくつになっても充実した学びを受けられる社会にくらせる事は、幸せな事だと思った。

(図書係：齋藤)

## 図書・視聴学習室、学生控室の利用について

2023年4月より、図書・視聴学習室、学生控室の利用方法を以下の通り変更します。

- 図書・視聴学習室の利用申請、図書等の貸し出し・返却は「事務室窓口」で手続きを行います。
- 図書・視聴学習室は、土・日曜日の利用開始時刻を、平日と同様 10:30 からとします。
- 多摩 SC 所蔵図書の 文献複写枚数 の上限を設け、1日当たり 50 枚までとさせていただきます。
- 学生控室の 学生用パソコン(2台)、プリンター を図書・視聴学習室に移動しますので、図書・視聴学習室でのご利用をお願いいたします。

## 学内無線 LAN <Wi-Fi> の利用について

2023年4月より、Wi-Fi の利用範囲が広がります。

### ◆接続可能場所◆

3F： 図書・視聴学習室／学生控室／PC 実習室

4F： 講義室 1・2・3・4／多目的室

Wi-Fi のご利用にあたり手続きが必要となります。  
詳しくは、[放送大学 学生生活の葉]をご確認下さい。